

市民に身近な議会を目指して！

名古屋市会・議会報告会

平成 24 年 11 月 2 日 (金)
午後 6 時 30 分～午後 8 時
西 区 役 所 講 堂

次 第

18:30 開会

18:35 名古屋市会議長あいさつ

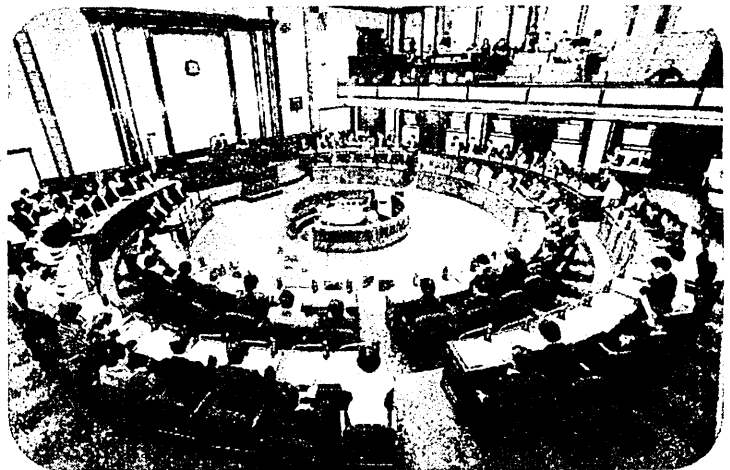
出席者紹介

18:40 議会からの報告

- ① 「なごや子ども市会」について
- ② 9月定例会(平成23年度決算など)について
- ③ 9月11日開催の議員総会について

19:00 市民の皆様からのご意見

20:00 閉会



★裏面の「ご参加にあたってのお願い」をさらんください★

★お帰りの際には、アンケートにご協力ください★

ご参加にあたってのお願い

- ①**携帯電話**をお持ちの方は、
マナーモードに切り替えていただくなど
音の出ないようにご配慮願います。
- ②**会場の出入りは自由**ですが、
他の方の迷惑とならないよう
お静かにお願いいたします。
- ③会場内での**飲食はできません**ので、
ご協力をお願いいたします。
- ④会場内は、**禁煙**でございますので、
ご協力をお願いいたします。

★本日記録用に写真を撮影いたしますので、ご了承ください。

■9月定例会 ○会期：9月11日～10月11日(31日間) ○市長提出案件：35件、議員提出議案：12件

総額 5 億 8,700 万円余の、待機児童対策及び通学路交通安全確保対策等に関する補正予算が成立しました。



■市長提出案件

- 1 「名古屋市一般会計補正予算(第2号)」及び「名古屋市病院事業会計補正予算(第1号)」



いずれも全会一致により
原案どおり可決

成立した補正予算の概要

◆貸貸方式による民間保育所及びグループ実施型家庭保育室の設置…約 3 億 6,900 万円

最近の保育ニーズの増加傾向を踏まえると待機児童の発生がさらに見込まれることから、新たに 500 人分の入所枠を確保し、待機児童の解消を図るものです。

	定員	設置数
貸貸方式による民間保育所	0 歳～就学前 定員 60 人 (3 歳未満児 定員 30 人)	4 力所
	0 歳～3 歳 定員 40 人 (3 歳未満児 定員 30 人)	5 力所
グループ実施型家庭保育室	定員 15 人(3 歳未満児 定員 15 人)	4 力所

いずれも公募により事業者を選定します。

◆通学路交通安全確保対策…約 1 億 4,700 万円

幅員が狭い小学校などの通学路のうち、緊急に対策が必要な箇所について、路肩のカラー化など通学路の交通安全確保対策を実施するものです。

補正予算において、通学路交通安全確保対策を行う小・中学校の一覧

星ヶ丘小(千種)、飯田小(北)、城北小(北)、川中小(北)、山田小(西)、松栄小(昭和)、弥富小(瑞穂)、瑞穂小(瑞穂)、篠原小(中川)、供米田中(中川)、南陽小(港)、福田小(港)、呼続小(南)、大磯小(南)、小幡小(守山)、苗代小(守山)、桶狭間小(緑)、大清水小(緑)

◆国際展示場の整備調査…約 3,000 万円

金城ふ頭開発の一環として、第 1 展示館を移転整備するため、整備手法や地盤改良等に関する調査を実施するものです。

○ 成立した補正予算の一覧 ○

(100 万円以下については四捨五入しています。)

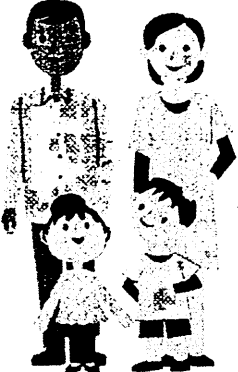
◆ 待機児童対策	3 億 6,900 万円
貸貸方式による民間保育所の設置	3 億 4,200 万円
グループ実施型家庭保育室の設置	2,700 万円
◆ 安全・安心	1 億 6,500 万円
通学路交通安全確保対策	1 億 4,700 万円
都市再生安全確保計画策定調査 (大規模な地震発生時における滞り者等の安全確保を図るため、必要な情報の収集・分析を実施)	1,800 万円
◆ 魅力・交流	5,200 万円
持続発展教育 (ESD) に関するユネスコ世界会議の開催準備 (愛知県・名古屋市で開催予定の世界会議に向け会議支援準備及び普及啓発等を行う実行委員会への負担金)	500 万円
国際展示場の整備調査	3,000 万円
金城ふ頭における駐車場整備調査 (レゴランドを核とした民間からの開発提案を踏まえ、新たに必要となる駐車場の整備に向けた調査を実施)	1,700 万円
◆ その他	200 万円
東部医療センター医療事故賠償金 (医療事故に対する損害賠償金の支払い)	200 万円

- 2 「名古屋市廃棄物の減量及び適正処理に関する条例の一部改正について」など10件→いずれも全会一致により原案どおり可決
- 3 「名古屋市消防関係事務手数料条例の一部改正について」→賛成多数により原案どおり可決
- 4 「教育委員会の委員選任について」など3件→いずれも全会一致により同意

■ 決算認定案

- 1 「平成23年度決算認定案」(19件)について→いずれも全会一致または賛成多数により認定
 - ・一般会計の歳入決算額は1兆256億円でした。平成23年度は市民税減税が実施されなかったことなどにより市税が前年度に比べ99億円増加した一方、市債は310億円減少しました。
 - ・歳出決算額は1兆216億円でした。前年度に比べ健康福祉費及び子ども青少年費等が増加した一方、住宅都市費、教育費等が減少しました。
 - ・これらのことから平成23年度の実質収支は15億円の黒字となりました。
- ☞ 平成23年度決算認定案の審査の概要は、「名古屋市会 平成24年9月定例会の概要②(速報版)」に掲載しています。

■ 議員提出議案

- 1 「名古屋市会会議規則の一部改正について」→全会一致により原案どおり可決
 - 地方自治法の一部改正に伴い、規定を整理するものです。
 - 2 「意見書」(9件)→いずれも全会一致により原案どおり可決
 - 9月定例会では次の9件の意見書を可決し、国会および関係行政庁に提出しました。
 - ・竹島問題について李明博韓国大統領の上陸等に抗議し日韓両政府等に対し冷静な対応を求める意見書
 - ・空き家問題の解消に向けた対策に関する意見書
 - ・自治体における防災・減災のための事業に対する国の財政支援に関する意見書
 - ・違法ドラッグとりわけ脱法ハーブに対する早急な規制強化等に関する意見書
 - ・中小企業の成長支援策の拡充を求める意見書
 - ・教育予算の拡充等に関する意見書
 - ・インターネットを利用した選挙運動を解禁する公職選挙法改正に関する意見書
 - ・MV-22 オスプレイの配備及び飛行訓練に関する意見書
 - ・ホームドアの整備促進に関する意見書
- 
- ※ 意見書の全文は市ウェブサイト(市会情報)でご覧いただけます。
- 3 「地域環境審議会委員の推薦について」→全会一致により原案どおり可決
 - 市長の附属機関として各区に設置される地域環境審議会の委員を推薦するものです。
 - 4 「なごや子ども市会からの提案の実現に向けた決議案」→全会一致により原案どおり可決
 - なごや子ども市会で発表された意見を真摯に受け止め、その中でいただいた子どもたちからの様々な提案について市当局にも働きかけを行うなど、その実現に向けて最大限努力することを決意するものです。

■ 議員総会について

- 名古屋市会では、委員派遣の際に女性を同伴することをはじめとした一連の行為によって、市民からの議会への信頼を失墜させただけでなく、議会の品位を著しく貶めた元減税日本ナゴヤ所属の河合優議員に対し、議会の秩序と信頼回復のため、9月11日の本会議開会前に議員総会(本会議以外に議員全員が一堂に会して協議する会合)を開会し、「河合優議員に対する議員辞職勧告決議」を全会一致で可決しました。なお、決議の全文は、市ウェブサイト(市会情報)でご覧いただけます。

本紙は速報版ですので、さらに詳しい内容は、24年12月に発行予定の「市会だより第133号」をご覧ください。
この定例会の概要(速報版)は、市ウェブサイト(市会情報)でもご覧いただけます。市ウェブサイト(市会情報)
{アドレス <http://www.city.nagoya.jp/shikai/>} からお入り下さい。

平成 23 年度決算認定案の審査から～審査の主な概要～

平成 23 年度名古屋市一般会計歳入歳出決算初め決算認定案 19 件について、各常任委員会で審査された主な項目は次のとおりです。

総務環境委員会	財政福祉委員会
<p>(市長室・総務局等)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域委員会のモデル実施について地域予算事業に係る議論の過程や予算執行に対するチェック機能についての当局の認識 ・男女平等参画推進センターにおける相談事業の状況及びDVと児童虐待との関連性を踏まえた相談事業に対する当局の考え方 ・外部評価結果に対する市民からの意見 ・リニア中央新幹線開業に向けた都市機能検討調査の内容 ・中部国際空港の利用状況 ・木曽三川水源造成公社への貸付状況 ・名古屋大都市圏戦略の検討調査の内容 ・中京独立戦略本部運営費の執行状況 ・職員の超過勤務の状況 など <p>(環境局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・環境保全設備資金の融資について預託金 2 億 3000 万円の予算に対し、融資実績が 430 万円にとどまった原因 ・自然エネルギー導入の進捗状況 ・住宅用太陽熱利用設備設置補助の実績 ・EXPOエコマネー事業の内容 ・木曽川水系連絡導水路事業への出資目的 ・容器包装の削減運動の状況 など 	<p>(財政局・会計室)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民税減税が実施されなかった平成 23 年度における財政指標に対する評価と市民税減税実施に伴う寄附の仕組みづくりの進捗状況 ・減税施策と財政状況の関係 ・未利用土地を始めとした保有資産の有効活用 ・財政規律の状況 ・アセットマネジメントの取り組み状況 ・契約事務の集約化に対する認識 ・水源施設建設出資金の支出 など <p>(健康福祉局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん検診の受診率の向上に向けた取り組み ・精神保健福祉相談員の区別配置数及び相談件数 ・認知症高齢者等への対応策 ・敬老パスの交付状況 ・休養温泉ホーム松ヶ島と目的を同じくする類似施設 ・社会福祉施設の民営化等の状況 ・要介護認定者等の障害者控除認定状況 など <p>(病院局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・がん治療に対する緩和ケア医療の位置づけと緩和ケア病棟の運営継続についての検討状況 ・新名古屋市立病院改革プランの進捗状況 ・経営改善への取り組み ・医師・看護職員の充足状況 ・人材育成の取り組み ・医薬品の購入契約の状況 ・医療事故防止に関する検討状況 ・短期被保険者証及び資格証明書の交付状況 ・医療費抑制への取り組み など
教育子ども委員会	土木交通委員会
<p>(子ども青少年局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・母子寡婦福祉資金貸付金の不納欠損の基準 ・児童虐待事案の一時保護件数増加に対する認識 ・児童虐待防止対策に係る職員体制に対する認識 ・少子化の進行等に対する取り組み ・留守家庭児童健全育成事業に係る保護者負担の状況 ・保育所保育士確保対策補給金削減の影響 ・里親登録及び里親委託の状況 など 	<p>(緑政土木局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路・街路樹・公園の維持管理について平成 22 年度に比べて決算額が減少する一方で、緑政土木費全体で総額 23 億円の不用額が発生している現状に対する認識 ・放置自転車対策に対する現状認識 ・東山総合公園における収入確保策 ・防災対策を踏まえた道路整備の進捗状況 など

名古屋市会 議会報告会(モデル実施)

来場者アンケート

今回の議会報告会はモデル実施で行っております。今後の開催に向けて参考のためにご意見をお聞かせください。

①「議会報告会」について、当てはまるところに○をつけ、ご記入ください。

「議会報告会」の開催について	
1	今回のような議会報告会を開催してほしい。
2	議会全体として開催する必要はない。
3	その他

「議会報告会」の開催回数や場所について (上記で、「1」に○をつけた方をお願いします。)	
1	年1回で2会場程度
2	定例会(議会)ごとに、年4回(各5会場)で、のべ20会場程度
3	その他

本日の「議会報告会」に対する、ご意見・ご感想をご記入ください。

--

②その他、議会活動に対するご意見・ご提案をご記入ください。

--

③最後に、よろしければあなたのことを教えてください。

当てはまるところに○をつけ、ご記入ください。

男性	女性	～19歳	20歳～ 29歳	30歳～ 39歳	40歳～ 49歳	50歳～ 59歳	60歳～ 69歳	70歳～
お住まいの区は		区						

ご協力ありがとうございました。